

# 45 地域活動の活性化と多文化共生社会の実現

## (1) 区民の自主的な活動を尊重した支援と連携

### ●町会・自治会の活動支援

区内には250の町会・自治会があり、防犯・防災対策、環境保全対策、住民同士の交流など、様々な活動を通じて、まちの安全・安心に貢献している。また、区政の重要なパートナーとして、幅広く区の事業に協力している。

区は、この町会・自治会の活動の支援として、加入促進パンフレットの作成、ホームページの運用、活動費の補助、活動保険への加入、公設掲示板等の管理委託（155団体）、会館建設等の建替えや修繕等に対する補助（4件）を行っている。

### ●NPO・ボランティア団体の支援

NPO活動支援センターにおいて、相談対応（244件）、情報紙の発行（毎月1回）、ホームページの運用、研修会の開催（3講座、述べ129名）、団体の活動を紹介するパネル展等を行っている。

### ●区民協働交流センター

公益的な活動の支援と協働を推進するため、相談に応じるとともに、活動の場を提供している。

・利用状況	相談数	33件
	情報コーナー利用数	607件
	作業コーナー利用数	2,819件
	交流コーナー利用者数	15,430人

### ●地域の実情の把握と情報の受発信

区民事務所・出張所施設に地域支援推進員（20名）を配置し、地域の実情把握や地域情報コーナーを通じた情報の収集・発信を行っている（地域情報コーナー利用数3,425件）。

### ●地区祭補助事業

青少年育成地区委員会、町会・自治会等地域の様々な団体を母体として組織された地区祭実行委員会に対して補助を行っている。

・会場	17地区29会場
・参加者数	88,838人

### ●協働事業提案制度の実施

地域活動団体から区と協働して取り組む事業を募集し、6事業を実施した。

## (2) 地域活動を支える機会・場の充実を行う

### ●活動と交流の場の提供

#### 1 地区区民館

地域住民の相互交流や自主活動を促進し、子どもから高齢者までが利用できる施設として、現在22館を開設している。

運営については、地域住民との協働の視点から、平成12年度から順次、夜間、土日祝日の運営を運営委員会に委託してきた。18年度からは、順次、平日昼間の運営についても委託し、24年度から全ての館において昼間委託実施となった。

地区区民館の各種事業については、館日よりやホームページ等で情報発信している。

#### 【地区区民館利用状況】

平成27年度

施設名	個人利用					団体利用	計
	児童利用	高齢者利用	一般利用	学童クラブ	びよびよ		
	延べ人	延べ人	延べ人	延べ人	延べ人	延べ人	延べ人
豊玉北	17,802	6,273	1,648	10,344	*	26,016	62,083
桜台	17,954	4,275	1,455	9,269	*	47,822	80,775
貫井	27,322	5,574	381	11,820	*	68,445	113,542
氷川台	29,037	3,876	754	10,631	*	49,801	94,099
早宮	17,078	4,895	386	*	*	44,534	66,893
春日町南	12,649	7,613	2,025	*	*	42,241	64,528
高松	14,647	1,311	503	5,498	*	13,540	35,499
北町	13,879	3,732	922	*	*	32,996	51,529
北町第二	16,316	4,697	321	3,931	*	40,251	65,516
田柄	18,039	6,898	1,498	8,821	*	50,655	85,911
光が丘	12,953	3,432	1,584	*	*	68,181	86,150
旭町南	14,434	21,899	24,429	*	*	87,318	148,080
旭町北	10,101	3,933	131	*	*	36,339	50,504
富士見台	17,172	7,389	695	*	*	41,436	66,692
下石神井	12,654	2,183	1,521	7,478	*	30,138	53,974
立野	12,224	2,803	1,451	*	10,166	45,295	71,939
関町北	18,829	2,983	1,085	6,330	*	57,451	86,678
東大泉	18,820	5,510	1,637	9,427	*	92,345	127,739
西大泉	14,950	4,871	1,677	7,441	*	56,461	85,400
南大泉	15,036	5,643	1,392	*	*	61,433	83,504
北大泉	15,367	7,594	369	8,189	*	45,724	77,243
大泉学園	18,325	4,093	913	8,822	*	24,708	56,861
計(22)	365,588	121,477	46,777	108,001	10,166	1,063,130	1,715,139

注：①旭町南地区区民館の一般利用・団体利用の数値と光が丘地区区民館の団体利用の数値は、特別施設利用者数を含む数値である。

②\*印は、該当の施設を設置していない。

## 2 地域集会所

地域住民の相互交流および自主的活動の場を提供する身近な集会所である。21年度からは出張所併設の区民館を地域集会所に移行し、28年3月現在27か所を開設している。

設置当初から、地域住民からなる運営組織に管理運営を委託している。また、区民館から移行した地域集会所については、現在、事業者に運営を委託しているが地域住民からなる運営組織への委託について協議を進めている。

〔地域集会所利用状況〕 平成27年度

施設名	利用状況	
	利用件数	利用者数
	延べ 件	延べ 人
石神井台	2,497	24,907
上石神井	2,097	11,957
南田中	1,604	14,618
谷原	1,342	17,585
旭丘	2,225	20,865
中村	2,698	28,586
向山	3,017	14,075
土支田	2,835	16,282
大泉町	2,128	12,544
高野台	3,826	26,268
大泉学園町	1,866	12,861
三原台	2,422	17,412
北大町	2,245	13,356
東大泉	2,548	15,351
小竹	2,050	15,983
石神井台みどり	2,620	17,988
関町	3,000	18,604
桜台	3,587	17,736
早宮	231	1,666
春日町	2,298	32,883
土支田中央	1,592	16,370
旭町	—	—
田柄	—	—
上石神井区民	2,734	21,959
東大泉中央	2,009	15,879
南大泉	1,721	15,917
大泉北	1,329	9,543
計 (27)	56,521	431,195

注：①旭町地域集会所・田柄地域集会所は平成27年1月から平成28年4月まで工事のため休館  
 ②早宮地域集会所は平成27年5月から平成28年5月まで工事のため休館  
 ③東大泉中央地域集会所は平成28年1月から平成28年12月（予定）まで工事のため休館

## 3 区民ホール（光が丘、関）

区民文化の向上および区民相互の交流を図り、地域社会の健全な発展と福祉の増進に寄与することを目的とした施設である。管理運営は指定管理者に委託している。

なお、光が丘区民センター内併設の心身障害者福祉集会所は、心身障害者優先の施設であるが、空きがある場合は一般区民も利用できる。また、その他の併用施設も、夜間・休日に一般区民も利用できる。

〔光が丘区民ホール等の利用状況〕 平成27年度

施設名	利用状況	
	利用件数	利用者数
	件	人
光が丘区民ホール		
多目的ホール	866	43,803
集会室（1）	797	11,544
集会室（2）	795	12,578
音楽室	704	13,668
美術工芸室	345	3,905
和室	258	2,200
会議室（1）	716	5,509
会議室（2）	745	13,412
小計	5,226	106,619
心身障害者福祉集会所	2,974	67,843
光が丘高齢者センター	0	0
光が丘なかよし児童館	0	0
計	8,200	174,462

注：①「利用件数」は午前、午後、夜間の各区分を1件とする。  
 ②心身障害者福祉集会所は、心身障害者団体の利用を除く。  
 ③光が丘高齢者センターは、平日の午後5時30分以降と休日の利用件数。  
 ④光が丘なかよし児童館は、中高生の居場所づくり事業と親子のふれあう場提供事業実施のため、児童館休館日の夜間のみ利用件数。

〔関区民ホール等の利用状況〕 平成27年度

施設名	利用状況	
	利用件数	利用者数
	件	人
関区民ホール		
多目的ホール	628	30,876
リハ－サル室	536	7,011
小計	1,164	37,887
関区民センター	382	5,308
計	1,546	43,195

注：①「利用件数」は午前、午後、夜間の各区分を1件とする。  
 ②関高齢者センターは、平日の午後5時30分以降と休日の利用件数。

## 4 向山庭園

庭園を有する和風の施設で、文芸・茶道・華道・囲碁などの活動場所として、会議や学習の会場として、広く区民に親しまれている。

管理運営は指定管理者が行い、年末年始を除く通年開園を実施するなど、サービスの向上に努めている。

〔向山庭園の利用状況〕 平成27年度

施設名	利用状況	
	利用件数	利用者数
茶室	559	2,923
和室（第1）	562	3,694
和室（第2）	658	4,267
和室（第3）	535	5,656
多目的室	535	4,307
日本庭園	3	13
庭園見学者	-	17,552
計	2,852	38,412

### ●区役所会議室の活用

区役所の会議室を区民相互交流の場として提供している。区内在住・在勤・在学者の団体が行う会議・研修会・講演会等に利用され、平成27年度は延べ1,216件の利用があった。

### ●指定保養施設助成事業

区民の健康増進と旅行を通じた交流、親睦を目的として、民間のホテル、旅館等23か所を保養施設に指定し、利用した区民に対し、宿泊料金の一部を補助している。

補助金は、年度内2回、1回の利用につき2泊までを限度とし、利用者1人1泊につき、大人3千円、3歳児～小学生2千円を支給している。

また、身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1・2度、精神障害者保健福祉手帳1・2級の方とその介助者の方には、一定額の補助金割増制度がある。

〔指定保養施設利用実績の推移〕 平成27年度

年度	延べ利用人数	補助額
平成23	28,306	117,335,685
24	26,669	85,218,573
25	27,630	88,181,322
26	28,136	89,481,439
27	28,031	89,133,049

### ●指定葬儀場使用料助成事業

区が指定した葬儀場で区民が通夜または葬儀を行った場合に、3万円を上限として会場使用料の一部を助成している。

〔指定葬儀場使用料助成金の推移〕 平成27年度

年度	助成件数	助成金額
平成23	1,512	45,148,250
24	1,502	44,789,694
25	1,402	41,759,025
26	1,502	44,629,500
27	1,438	42,807,480

## (3) 多文化共生社会を推進する

### ●多文化共生と国際理解

区は交流会や各種講座を積極的に開催し、区民の国際理解を深めている。また、外国籍区民が地域において快適に生活し、他の区民と交流できるような仕組みの整備に努めている。

#### 1 国際理解を深めるために

##### (1) 在住外国人との交流

国際交流のつどい（11月 1回）、国際交流サロン（原則第4土曜日、8回）をそれぞれ開催した。

##### (2) 外国語講座

ベトナム語講座（10～12月毎木曜日、12日制）を開催した。

##### (3) やさしい日本語研修

分かりやすい日本語によるスムーズな意思疎通を目指した研修を、区民と区職員を対象として実施した。

#### 2 外国籍区民への支援

##### (1) 外国語による相談コーナー

毎週月曜日～金曜日の午後、区役所本庁舎に外国語による相談コーナーを設け、区の事業・文化・学習情報の提供や簡単な日常生活上の相談を受けている。（英語・中国語・ハングル※ハングルは金曜日のみ。）

##### (2) 文化交流ひろば 情報コーナー

平日10時～13時、土・日・祝13時～16時に、文化交流ひろば（光が丘）に情報コーナーを設け、多言語により各種の生活情報を提供している。（英語：火・木・土、中国語：水・金・日、ハングル：月）

##### (3) 初級日本語講座

「にほんごのきょうしつ」（4～7月、9～12月 2講座）、「こども日本語教室」（原則学校休業期間を除く毎週土曜日）を開催した。

#### 3 ボランティアの登録

区の窓口で日本語を母語としない外国人への通訳を行う通訳・翻訳ボランティアや、日本語講師のボラン

ティア登録制度があり、登録を随時受け付けている。平成28年3月31日現在の登録者数は通訳・翻訳ボランティアが383人、日本語講師ボランティアが172人である。

## ●海外友好都市等との交流

### 1 北京市海淀区

年	動き
昭和63年	「都区市町村長訪中団（団長・練馬区長）」が北京市を訪問（交流開始）
平成4年	海淀区区長を招き「友好・協力交流に関する合意書」に調印
5年	区民親善訪問団を海淀区へ派遣
14年	・海淀区に桜を寄贈 ・「友好交流10周年記念写真展」開催 ・海淀区少年少女合唱団と練馬児童合唱団による合同演奏会を開催（友好交流10周年記念） ・区長が海淀区を訪問し「友好・協力交流に関する合意書」に調印
19年	・「練馬区・北京市海淀区友好文化交流展」を開催 ・「友好交流15周年記念写真展」を開催 ・区議会代表団が海淀区を訪問
20年	海淀区から贈られた記念碑（友好交流15周年・練馬区独立60周年記念）を区役所本庁舎正面玄関に設置
24年	・海淀区少年少女合唱団と練馬児童合唱団による合同演奏会を開催（友好交流20周年記念） ・練馬区スポーツ交流団（14人）を海淀区へ派遣

〔北京市海淀区 頤和園（いわえん）〕



ユネスコの世界遺産に登録されている庭園公園

### 2 イプスウィッチ市

年	動き
昭和63年	練馬区国際交流友好都市提携調査団がオーストラリアを訪問（交流開始）
平成5年	区立中学校生徒のイプスウィッチ市への派遣を開始
6年	イプスウィッチ市長を招き「友好都市提携に関する合意書」に調印
13年	イプスウィッチ市に友好のシンボル「ネリマガーデン」が開園し、区長、区議会議長が開園式に出席
16年	区長がイプスウィッチ市を訪問、「友好都市提携10周年に関する合意書」に調印
21年	区長、区議会議員団が「ネリマガーデン」茶室の完成式典に出席（友好都市提携15周年）
22年	練馬区手工芸作家連盟がイプスウィッチ市自治体150周年に参加し、展覧会とワークショップ実施
23年	・洪水により甚大な被害を被ったイプスウィッチ市に対し、区・区議会から義援金送付 ・イプスウィッチ市の小学生から東日本大震災のお見舞いメッセージ付きのぬり絵が届く
24年	イプスウィッチ市長と友好訪問団が区を訪れ、第35回練馬まつりに参加
26年	イプスウィッチ市長と友好訪問団を招き、「友好都市提携20周年に関する合意書」に調印、石神井松の風文化公園で記念植樹を実施

〔イプスウィッチ市 セントメアリーズカトリック教会〕



市の中心部にある歴史的建造物

### 3 諸外国との交流

平成21年4月にフランス・アヌシー市とアニメ産業交流協定を締結した。

また、27年度は、マレーシアとミャンマーからの視察団を受け入れた。

### 4 海外友好都市等紹介事業

#### (1) 海外友好都市紹介講座

① オーストラリアの魅力～オーストラリアってどんなところ？～（27年7月）

② 中国料理のテーブルマナー（28年1月）

#### (2) 友好都市紹介パネル展

区と海淀区およびイプスウィッチ市の交流について、パネルや写真等による紹介展示を区役所本庁舎アトリウムで行った。(27年7月、28年1月)

(3) 友好都市等紹介ケースの常設展示

海外友好都市およびアニメ産業交流を結んでいるフランス・アヌシー市紹介の展示ケースを区役所本庁舎アトリウムに常設している。

(4) ハワリンバヤル（モンゴルの春まつり）出展

27年5月3日・4日に光が丘公園で、区の国際・都市交流事業を紹介する展示を行った。

## 5 ホームステイ・ホームビジット

ホームステイなどの希望者を受け入れるホストファミリー（ボランティア）を随時募集している。

27年度末現在ボランティア登録数は116世帯である。

## 6 国内都市（長野県上田市）との交流

昭和55年に長野県武石村（現上田市）に区立武石少年自然の家を開設したことから交流が始まり、平成6年に「友好提携に関する合意書」の調印を行った。その後、18年の市町村合併により、上田市となったため、8月に「友好提携に関する合意書」の調印を行った。

上田市とは、照姫まつりや練馬まつりで物産の展示・販売による交流を行っている。

27年の照姫まつりには、真田の甲冑隊と信州上田真田陣太鼓保存会が参加した。